

ちっちやい焚き火(薪ストーブ)
ちっちやい焚き火(薪ストーブ)を囲んで語らう会

ちっちやい焚き火(薪ストーブ) がつくるちっちやい共有地

全国各地でカフェや迎え火などのプロジェクトをアートとして実践するアーティストの小山田徹氏をホストに、ローム・スクエアでちいさな焚き火の場をつくりま

す。原始的な「火」を囲みながら、ゆるやかに過ごすことによって、肩書や身分、所属が問われず、誰もが自律的かつ、ゆるやかに集える場を創出します。

* この企画は 2022 年度に開催したアーティストの小山田徹さんと、食農思想史研究者の藤原辰史さんの対談企画をきっかけに立ち上げ実施している企画で、今年で3回目となります。実施にあたり、この小さな共有空間の中心となる「火」を管理し、場をともに作りあげる火守ボランティアを募集します。火の取り扱いをふくめた事前講習も実施しますので、興味のある方は是非ご応募ください。



撮影：中谷利明

火守ボランティア募集

<参加概要>

【参加必須】 2回以上の

ちっちやい焚き火(薪ストーブ)を囲んで語らう会

日程：① 10月6日(日) ② 10月19日(土) ③ 10月20日(日) ④ 10月26日(土)

※ 10月27日(日) 予備日

各日 17:00 集合・準備開始、18:00～20:30 焚き火、20:30～撤収
(21:00 頃終了予定)

会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア

※雨天・荒天の場合は中止となる可能性があります

【参加必須】

火守ボランティアスタッフに向けたワークショップ

(火の扱い等の事前講習)

日程：9月29日(日)

17:30 集合 (17:00 受付開始)～21:00 終了予定

会場：ロームシアター京都 ローム・スクエア

ホスト：小山田徹 (アーティスト、京都市立芸術大学美術科教授)

【参加推奨】

トークイベント

「京都の未来の共有地をかながえよう」

日程：10月19日(土) 15時～16時過ぎ

会場：ロームシアター京都 パークプラザ3階共通ロビー

講師：葉山和則 (京都市都市経営戦略室戦略マネジメント課長)

ちっちゃい焚き火(薪ストーブ)を囲んで語らう会

小さな共有空間と中心となる「火」を管理し、場をともにつくりあげる「火守ボランティア」を募集します。

応募から参加までの流れ

9月8日(日)	応募締切
9月中旬	メールにて抽選結果通知
9月29日(日)	「火守ボランティアスタッフに向けたワークショップ(火の扱い等の事前講習)」参加
10月6日(日)	焚き火イベント実施
10月19日(土)	関連トークイベント
10月20日(日)	
10月26日(土)	

応募方法

WEBフォームもしくはFAX、郵送にてお申し込ください。

- ・WEBフォーム(右記)
<https://pro.form-mailer.jp/fms/28017b69315134>
- ・FAX/郵送
裏面の申込用紙をご利用ください。



締切

9月8日(日)

【WEB】23:59まで

【郵送】必着

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13

ロームシアター京都 事業課 火守ボランティア募集係 宛

【FAX】必着

ロームシアター京都 075-746-3366

募集期間

2024
08.08(木) ~ 09.08(日)

応募条件

・18歳以上(高校生の場合は保護者の同意書が必要)

・「ちっちゃい焚き火(薪ストーブ)を囲んで語らう会」

- ① 10月6日(日)
- ② 10月19日(土)
- ③ 10月20日(日)
- ④ 10月26日(土)に、2回以上参加できる方

17:00 集合・準備開始

18:00 ~ 20:30 焚き火

20:30 ~ 撤収(21:00 頃終了予定)

会場: ロームシアター京都 ローム・スクエア

※雨天・荒天の場合は中止となる可能性があります。

・9月29日(日)に開催の事前ワークショップに参加できる方

17:30 集合(17:00 受付開始) ~ 21:00 終了予定

会場: ロームシアター京都 ローム・スクエア

関連企画

トークイベント

「京都の未来の共有地をかんがえよう」

日程: 10月19日(土) 15時~16時過ぎ

会場: ロームシアター京都 パークプラザ3階共通ロビー

講師: 葉山和則(京都市都市経営戦略室戦略マネジメント課長)

募集人数

30名程度

※申込者多数の場合は抽選を行います。

保険

主催者負担により、

ボランティア保険に加入する予定です。

待遇

報酬・交通費の支給はありません。

プロフィール



小山田 徹 (こやまだ とおる)

アーティスト。1961年鹿児島に生まれる。京都市立芸術大学日本画科卒業。

84年、大学在学中に友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。ダムタイプの活動と平行して90年から、さまざまな共有空間の開発を始め、コミュニティセンター「アートスケープ」「ウィークエンドカフェ」などの企画をおこなうほか、コミュニティカフェである「Bazaar Cafe」の立ち上げに参加。京都市立芸術大学教授。

小山田さんからのメッセージ

焚き火という営みは、世界最小で最古の共有空間です。人間には、遺伝子レベルで火の前でのふるまいが組み込まれているのではないのでしょうか。

コミュニティでの縁が切れてしまいつつある現代、焚き火を通して、いま一度それを獲得する時間が必要だと思っています。

本企画実施のきっかけ

小山田徹氏×藤原辰史氏のトークイベントレポート記事です。ご応募の前にご一読ください。

「いま」を考えるトークシリーズ Vol.17
「縁食」のススメ -
ゆるやかに集うコミュニティの可能性

https://rohmtheatrekkyoto.jp/archives/report_imata17/



こちらの書籍もオススメ!

藤原 辰史 (著)

『縁食論——孤食と共食のあいだ』

(ミシマ社、2020年)

“縁食(えんしょく)”とは、食を通じた人と人との結びつきや場の新たなあり方とその可能性を考えるための手がかりになるキーワードです。本書において著者の藤原氏は、家族のみならず多様な他者と三々五々に集い、会話し、知や教養を培うことを可能にする“食”をとりまくゆるやかな集い—子ども食堂や公衆食堂、そして縁側のような一食と場のあり方を“縁食”と名付けています。



ロームシアター京都 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町 13

電話：075-771-6051 (代表、10:00-17:00)

メール：oubo@rohmtheatrekkyoto.jp

担当：事業課 儀三武、木原

主催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
協力：岡崎自治連合会、藤田龍平(京都市京セラ美術館ラーニング担当)、藤原辰史(京大大学人文科学研究所)、
南寛、みんなのミシマガジン編集部(株式会社ミシマ社)
令和6年度文化資源活用推進事業

WEB 申込



火守ボランティア募集申込用紙

氏名（ふりがな）	年齢	性別 男・女・回答しない
住所 〒	所属（あれば）	
電話番号	FAX	
メールアドレス		
メールリングリストに登録いたします。		
事前ワークショップへの参加が可能		<input type="checkbox"/> 9月29日（日）
参加可能な日程	<input type="checkbox"/> 10月6日（日）	<input type="checkbox"/> 10月19日（土）
	<input type="checkbox"/> 10月26日（土）	<input type="checkbox"/> 10月27日（日）予備日
応募動機：120字程度でご記入ください。そのほか、特技や資格などがあればお書きください。		
以前に当館の火守ボランティアに参加したことがありますか。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ